

そうだ！キャンプに行こう！家族とふれあうキャンプ入門

【第1回】平成30年7月14日（土）～15日（日）

【第2回】平成30年10月19日（土）～20日（日）

- 【目的】 ①野外活動体験を通して、家族のふれあいを深める。 ②保護者同士の交流を通して、子供への接し方について学ぶ。
③キャンプの楽しさに触れ、基礎的なスキルを学ぶ。

【参加者】 [第1回] 9家族29名 [第2回] 8家族29名

【プログラムの内容】 1日目

- 10:00 初めの会, みんなで遊ぼう!
- 11:00 テント設営
- 14:00 家族で一緒に過ごそう!
樹木ビンゴ/ディスクゴルフ
- 18:10 [子ども] 葉っぱのスタンプ
[保護者] 子育て講座
- 21:00 憩いの時間(焚き火)

2日目

- 9:30 家族でチャレンジ!アウトドアクッキング
第1回:ピザ 第2回:焼きそば
- 14:00 親子別ふりかえり
- 14:30 終わりの会

テント設営



テントの種類や設営方法の説明を受け、家族で一緒に自分たちのテントを設営しました。親子でホ口を引きあったり、ペグを打つ子どもにアドバイスしながら見守る保護者の姿があったりと協力し合う家族の様子がたくさん見られました。出来上がった寝床に子どもたちは楽しそうに寝転んでいました。

家族で一緒に過ごそう！ 樹木ビンゴ/ディスクゴルフ



自然を感じながら、家族と一緒に時間を過ごしてもらおうと樹木ビンゴとディスクゴルフからやってみたいものを選んで遊びました。樹木ビンゴは、木のクイズに家族と一緒に考え、相談している姿、ディスクゴルフは一緒に体を動かし、笑顔で活動している姿が見られました。それぞれの活動を家族みんなで楽しめました。

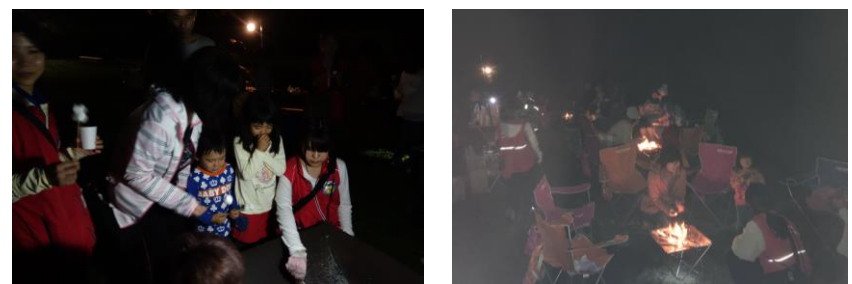
【子ども】 葉っぱのスタンプ 【保護者】 子育て講座



【保護者】 黒田幸保氏にお出でいただき、子育てについての講話をしていただきました。キッズコーチングの考えから子どもとの関わり方などを分かりやすく説明していただき、保護者の方からも大好評でした。

【子ども】 自分たちで見つけてきた葉っぱに色を付け、スタンプとして絵葉書を作ってもらいました。葉っぱの色や押す場所を工夫して、素敵な作品がたくさんできました。

憩いの時間（焚火会）



日も暮れ、あたりが暗くなった中に揺らめく炎を囲んで、家族団らんの時間を過ごしました。焚火台に火をおこし、燃え上がったときには、驚きや喜びの声が上がっていました。また、家族との会話を楽しむ、天体望遠鏡をのぞく、焼きマッシュマロをおいしそうにほおぼるなど、それぞれが自由な時間を過ごしました。

家族でチャレンジ！アウトドアクッキング 第1回：ピザ 第2回：焼きそば



第1回はピザづくり、第2回は焼きそばづくりにチャレンジしました。保護者の方は手を出したいところをこらえ、子ども達を見守っている姿が伺えました。子ども達は、上手に包丁を使ったり、レシピを見ながら楽しみながら、真剣に取り組んでいました。保護者の方に褒められた子ども達の表情は、とても嬉しそうでした。完成したごはんを参加した家族同士一緒に食べている時に、楽しそうな会話がたくさん聞こえてきました。

【参加者の声】

「子どもの成長を感じることができた」、「子どもたちを自然の中で遊ばせる必要性も感じました、また参加したいです」、「他の家族とたくさんお話ができて刺激をいただいた」、「キャンプやテント設営の知識が学べてよかった」などの声をいただきました。

【成果】

全体満足度は、「4」は88%、「3」は12%だった。参加希望家族も合計50家族を超えた。また、多かった参加理由は、「子どもに体験させたい」、「キャンプは興味があったが、どうしていいかわからなかった」である。子どもの体験活動の受容ニーズに即した事業となった。

【課題】

第1回では、気温が高く野外での活動、テントでの宿泊に不快感の声もあったため、時期と活動プログラムの検討が必要である。

第2回では、時間のゆとりが少なく、次々と行われる活動に参加者の疲労感が見られ、コンセプトに応じた活動プログラムの精選が必要である。